

アンケート調査の概要について（案）

1 対象者等

対象者	対象人数	目的
一般市民（満 18 歳以上）	4,000 人	<ul style="list-style-type: none"> 市民の隣近所との関係性、困りごとをなくすために必要なこと、支え合う地域づくりのために必要なことなどを把握 平成 25 年度実施時からの指標数値の変化を確認 孤独・孤立に関する実態調査
自治区長	300 人	日頃の自治区活動、民生委員活動において、各活動を推し進めるのに必要だと感じることなどを把握
民生委員・児童委員	600 人	

【前回からの変更点】

- 1 成人年齢引き下げに伴い、一般市民の対象者を満20歳以上から満18歳以上に引き下げ
- 2 郵送で回答と併せてWEBでの回答も可とする。（民生委員・児童委員を除く）

2 調査項目（案）の概要

（1）一般市民向け

- ア つながりあい（身近な助け合い、支え合い、居場所、孤独・孤立、身寄り、意思決定支援）に関すること
- イ 担い手づくり、人材不足に関すること

（2）自治区長・民生委員・児童委員向け

- ア 担当地区の地域のつながりの状況に関すること
- イ 特に支援を必要だと思う人に対して、地域の支え合いを推進するために必要なこと
- ウ 取り組むべき地域の支え合い活動に関すること
- エ 相談に関すること
- オ 他団体との連携に関すること

- 3 実施期間 令和 6 年 9 月上旬 順次配布
 9 月中下旬～ 回収・分析
 令和 7 年 2 月 第 2 回合同会議にて結果概要を報告

4 その他

- ・同時期に実施される、厚生労働科学研究費事業（包括的支援体制の評価）の専門職向けアンケートとの情報連携についても調整中